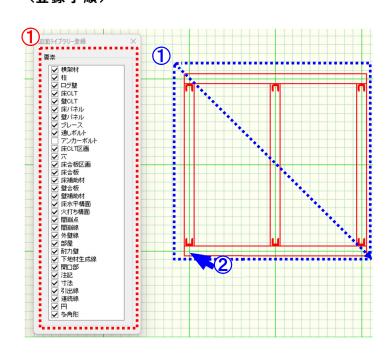


入力一図面ライブラリ登録では、部材や注記、引出線のパターンをマスターとして登録することができます。登録したものは〔入力 – 図面ライブラリ配置〕から配置します。

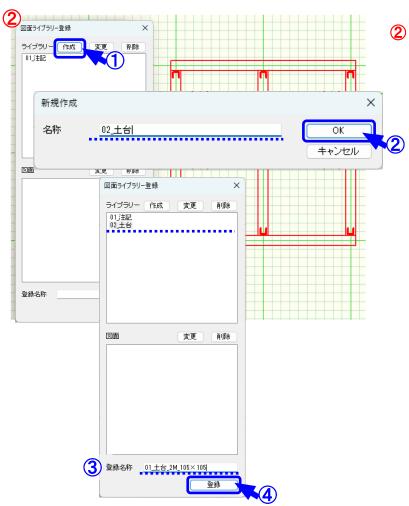
- (1) 〔入力 − 図面ライブラリ登録〕をクリックします。
- ② 「図面ライブラリー登録」の画面が表示されます。

NETEAGLE

〈登録手順〉



- ①「図面ライブラリー登録」画面で 要素を選択します。
 - 登録する要素をドラッグして 選択します。
 - ※要素でチェックがついている ものだけ選択されます。
 - ② 基準点をヒットします。



②「図面ライブラリー登録」画面 が開きます。

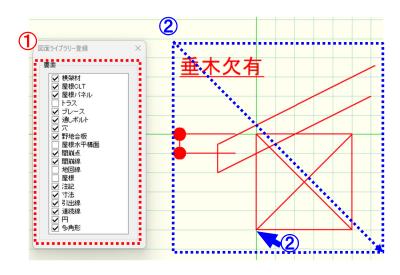
- 「ライブラリー」の「作成」をクリックします。
- ②「新規作成」画面が表示されます。名称を入力し、「O K」をクリックします。
- ③ 登録したライブラリー名称を 選択した状態で、図面登 録名称を設定します。
- 4 「登録」をクリックします。

NETEAGLE

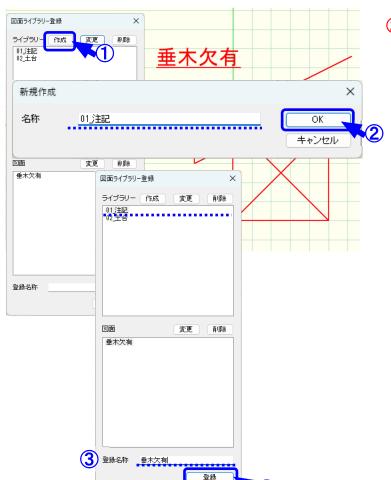
2

※注記、円、引出線を使用した複雑な注記パターンも同様の手順で登録することができます。

〈登録手順〉



- ①「図面ライブラリー登録」画面で 要素を選択します。
 - 登録する要素をドラッグして 選択します。
 - ※要素でチェックがついている ものだけ選択されます。
 - 2 基準点をヒットします。

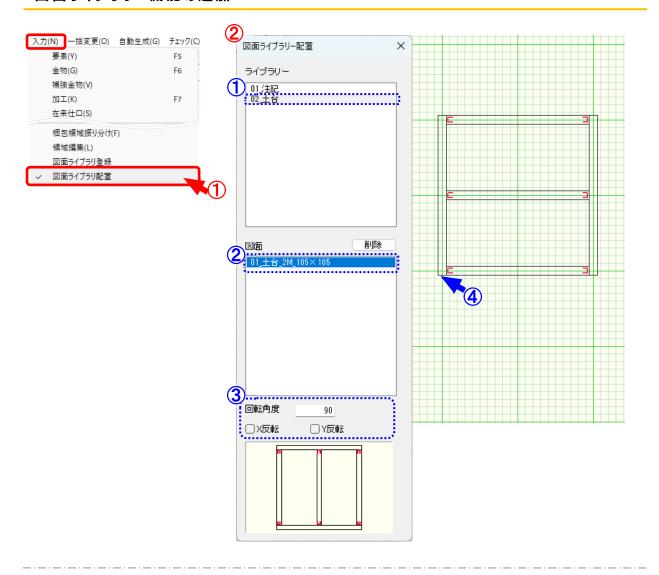


②「図面ライブラリー登録」画面 が開きます。

- 「ライブラリー」の「作成」をクリックします。
- (2)「新規作成」画面が表示されます。名称を入力し、「OK」をクリックします。
- ③ 登録したライブラリー名称を 選択した状態で、図面登 録名称を設定します。
- 4 「登録」をクリックします。

NETEAGLE

3



入力一図面ライブラリ配置では、ライブラリ登録したマスターを配置することができます。

- (1) 〔入力 図面ライブラリ配置〕をクリックします。
- ② 「図面ライブラリー配置」の画面が表示されます。
 - 1 ライブラリーを選択します。
 - ② 図面を選択します。
 - ※図面を選択すると、登録されているデータが下部に表示されます。
 - ③ 回転角度、反転の指定をします。
 - 4 配置点をクリックして配置します。

NETEAGLE